

2021年2月15日

センクシア株式会社

高せん断耐力ハイベースの標準化 「シアコッターハイベース工法」の販売を開始

建材機器、チェンの製造・販売及び関連工事を行うセンクシア株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 執行役社長：笠原 伸泰）はこのほど、高せん断耐力を有する「シアコッターハイベース工法」の販売を開始しました。

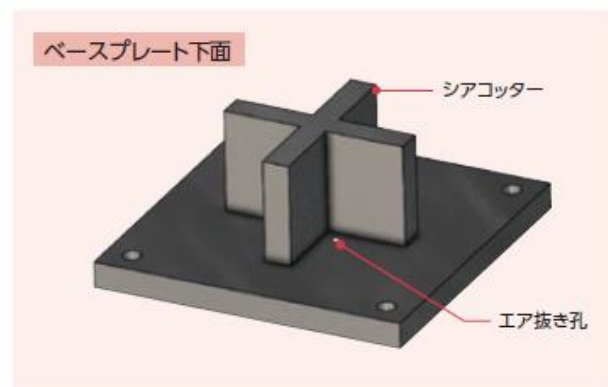
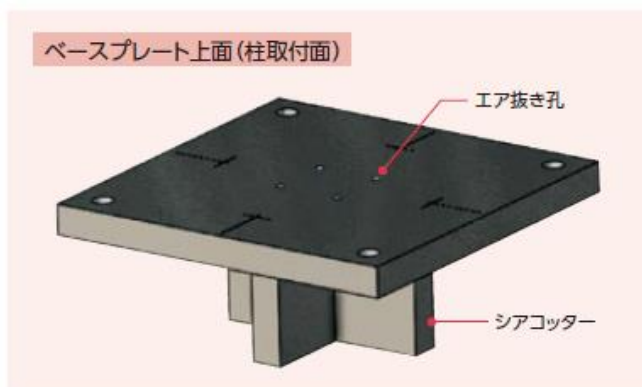
当社の主力商品である「ハイベース工法」ではこれまで、工場や倉庫の設計において柱にブレースが取り付けケースで、条件によってせん断耐力が不足するという課題があり、この課題解決に取り組んでまいりました。

その結果、本商品では柱にブレースが取り付けケースでも、「シアコッターハイベース工法」を採用することでベースプレートにかかるブレースからのせん断力を基礎へと伝達することが可能となりました。

■ 「シアコッターハイベース工法」の特長

(1) シアコッター付きベースプレートを採用

シアコッターとは、コンクリートに楔のように埋め込まれた鉄骨部材のことです。シアコッターを基礎に埋め込むことで、ベースプレートにかかるブレースからのせん断力を、シアコッターが基礎を支圧することにより、基礎へと伝達することができます。



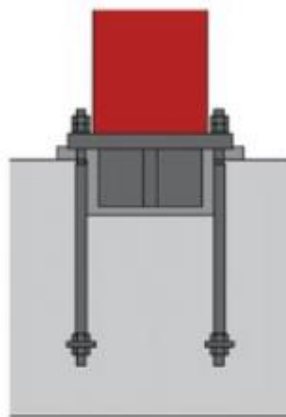
(2) 柱脚タイプ、Vブレースタイプ（特型）の設計法を確立し、日本建築センター評定を取得

柱脚部の実大実験を行い、性能を検証。実験結果を基に独自の設計式を構築し、（一財）日本建築センター の評定を取得しました。

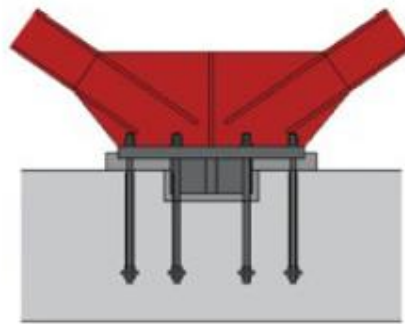
その中でも、V形ブレースタイプにはこれまで在来工法でも具体的な設計指針が存在していませんでしたが、今回V形ブレース接合部用シアコッターハイベース工法として具体的な設計指針を確立しての評定取得は業界初となります。

また、使用しているアンカーボルト等の材料は、国土交通大臣認定を取得しています。

BCJ 評定 ST-0289/MBLT-0042~0046



柱脚タイプ



Vブレースタイプ

※Vブレースタイプは、現在物件対応品

(3) 独自の施工方法を確立

シアコッターはコンクリート内部に埋め込むことで大きなせん断耐力を発揮します。シアコッターハイベースは、独自の施工方法を確立し、ラス型枠を用いて柱形を箱抜きすることで、0節を設けずにシアコッターを埋め込むことが可能です。



シアコッターハイベース工法は、これまでのハイベース工法では適用できなかった大きなせん断力に対応可能な商品です。

<シアコッターハイベース工法 商品概要>

1. 商品名

シアコッターハイベース工法

2. 適用柱

・ □350～□700 までを標準化

3. 取得評定

・ (一財) 日本建築センター評定 : BCJ 評定 ST-0289
・ 国土交通大臣認定 (MBLT-0042～0046)

4. 価格

お問い合わせください

5. 製造元および販売元

センクシア株式会社 東京都港区東新橋二丁目3番17号 (モメント汐留)

TEL: 03-4214-1932 (基礎本部)

<本件に関するお客様のお問合せ先>
センクシア株式会社 基礎本部 kenzai@senqcia.com

<本件に関する報道関係者のお問合せ先>
センクシア株式会社 経営企画部 keiki@senqcia.com